

日本運動器看護学会

第19回学術集会・2019年度総会

テーマ：伝わっていますか？運動器の外傷後を支える看護

2019年6月8日（土）

9：30～ 受付・開場

10：00～10：40

会長講演 **座長** 山本 恵子（九州看護福祉大学看護福祉学部）
外傷経験から始まった生きることを支える運動器看護の探求
吉田 澄恵（東京医療保健大学千葉看護学部）

10：50～11：50

教育講演 **座長** 小林 優子（駒沢女子大学看護学部）
運動器外傷治療のビジョンとミッション
松下 隆（福島県立医科大学外傷学講座）

—11：50～13：20 休憩—

13：20～14：20

招へい講演 **座長** 山本 育子（順天堂大学医学部附属浦安病院）
ターニングポイントとなった運動器の外傷
田中 恒一（車いすバスケット：千葉ホークス 代表）

14：30～15：50

一般演題：口演 **座長** I群 土肥 眞奈（横浜市立大学医学部看護学科）
II群 長田 泉（大東文化大学スポーツ・健康科学部看護学科）

（I群）

1. 下肢切断術を施行した患者の適応過程と看護～フィンクの危機モデルを用いて～
佐藤 葵（群馬大学医学部附属病院）
2. 脊椎広範囲固定術後の可動域制限による日常生活動作障害と再獲得
武井 麻美, 佐藤 綾乃, 高橋 郁子（埼玉県済生会川口総合病院）
3. 看護師による病棟リハビリテーションの標準化を目指して
加藤 友香（舞鶴赤十字病院）

(Ⅱ群)

1. 介護老人保健施設に勤務する看護職員の運動器看護の実践および連携に関する現状と課題

高橋みゆき¹, 太田 寛子², 小林 優子³

(¹横浜鶴見リハビリテーション病院, ²戸塚共立第1病院, ³駒沢女子大学)

2. 急性期および回復期の整形外科疾患領域における多職種連携に関する文献検討

松本 厚子¹, 泉 キヨ子²

(¹帝京科学大学大学院医療科学研究科, ²帝京科学大学医療科学部看護学科)

3. 骨粗鬆症治療患者のQOL改善事例～治療継続における多職種協働の実際について～

田邊 美香 (今給黎整形外科クリニック)

4. 運動器看護における「排泄ケア」の実態把握に向けた予備調査

～フォーカスグループインタビューによる語りの分析～

齋藤 貴子, 柳本 優子, 笹森 正子, 吉田 澄恵, 佐藤 政枝, 佐野かおり, 中山 栄純,

叶谷 由佳

(日本運動器看護学会 運動器看護実践の質向上委員会)

16:00～17:00

テーマ別情報交換会

1. 看護のバトンをつなぐ 地域-外来-病棟

佐野かおり (大阪医科大学看護学部)

2. 運動器障害-動かなくなることをどう伝える

橋塚 浩子 (JSMNC 4期 労働者健康安全機構熊本労災病院)

17:10～17:25

第7回日本運動器看護学会認定運動器看護師 認定式

2019年6月9日 (日)

9:20～ 受付・開場

9:40～11:30

シンポジウム

座長 小元まき子 (順天堂大学医療看護学部基礎看護学)

考えよう, 伝えよう, 運動器の外傷後を支えるために!

1. 整形外科医として外傷後を支える立場から

田中 利和 (キッコーマン総合病院)

2. 作業療法士として外傷後を支える立場から

田島 明子 (聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部)

3. 看護師として外傷後を支える立場から

櫻井久美子 (JSMNC6期 自治医科大学附属病院)

——11:30～12:45 休憩 (JSMNC取得相談窓口, 看護研究相談窓口)——

12:45～13:35

日本運動器看護学会 総会

13:40～14:40

実践講座

座長 吉田澄恵 (東京医療保健大学千葉看護学部)

1. 頸髄損傷患者の気道クリアランスを目指したセルフケア教育

白石 知之 (JSMNC2期 山口大学医学部附属病院)

2. 訪問看護師としての活動

脊髄損傷患者に対して在宅でのADLの部分での関わりについて

馬場 美紀 (JSMNC4期 まある訪問看護ステーション)

3. 外傷による多発性骨折・上肢切断患者への支援

村田 美保 (JSMNC3期 JCHO東京城東病院)

14:50～15:50

特別企画 (研究支援委員会)

司会 堀之内若名 (東都大学幕張ヒューマンケア学部)

研究支援制度を活用して, 現場から情報発信してみませんか

情報提供者

石橋 高博 (麻生総合病院)

鈴木 淳 (松戸市立総合医療センター)

中田 恵子 (苑田第三病院)

15:50 閉会